

2022年7月1日  
シスメックス株式会社

## ヘマトロジー分野 XR™ シリーズ 検体搬送システム商品群を発売 ～世界初の精度管理物質自動測定により、検査業務のさらなる自動化・効率化に貢献～

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒）は、ヘマトロジー分野におけるフラッグシップモデル「多項目自動血球分析装置 XR シリーズ」（以下「XR シリーズ」）と接続可能な新たな検体搬送システム商品群を発売しました。

検体並べ替え、検体保管、精度管理・洗浄用マテリアルの自動搬送等の機能を備えた各モジュールにより、検査業務のさらなる自動化と効率化に貢献します。

近年、世界的な人口増加や医療保険制度の整備により医療機関における検査数が増加しています。一方で、先進国を中心に少子高齢化の加速による医療費抑制などの課題もあり、臨床検査室運営において効率化が求められています。

シスメックスは、血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさなどを分析するヘマトロジー（血球計数検査）分野において、1990年に世界で初めて塗抹標本作製までを完全に自動化した検体搬送システムを開発し、発売しました。それ以来、多検体処理のみならず血液像自動分析も含めた検査ワークフロー全体の効率化を推進するとともに、「より価値ある検査結果の提供と、それを活用できる検査室環境の実現」を目指し、ヘマトロジー分野製品ポートフォリオの進化に取り組んでいます。

このたびシスメックスは、XR シリーズと接続可能な新たな検体搬送システム商品群を発売しました。本商品群は、XR シリーズの開発コンセプトの一つ「Operational Value（検査業務の効率化）」にもとづき、お客様の手作業を最小限にする“Touch-Free”を目指して開発されました。世界初の精度管理物質の自動測定機能を搭載<sup>\*</sup>するなど、三つの各モジュールを XR シリーズと組み合わせることで、さらに多くのお客様の業務効率化ニーズに応えることが可能となります。

「バーコードターミナル BT-50」は、従来のバーコードターミナルモジュールから継承した検体投入時の検体バーコード読取機能に加え、精度管理・洗浄用マテリアルの保管・搬送、装置の自動スタートアップ、精度管理物質の攪拌・測定など従来はお客様が行っていた業務を自動化します。ヘマトロジー分野の装置として、世界で初めて精度管理物質の自動測定機能を搭載し、マニュアル作業削減に貢献します。

「検体並び替え装置 TS-01」は、搬送される検体を必要な検査工程に応じて並べ替えることで、搬送システム全体の処理能力を最大限に発揮させることができます。

「検体保管装置 TA-01」は、測定が完了した検体をさまざまな条件別に収納することで、検体管理・検索などの後工程を効率化します。

なお、本商品群は、同等機能を有する従来品と比較し消費電力を約 40%削減、装置幅を約 15%小型化するなど、環境負荷低減にも貢献します。

まずは日本地域での販売を先行して開始し、順次その他の地域に展開していきます。

シスメックスは今後も、フロントランナーとして、先進技術を積極的に活用するとともに継続的に研究開発に取り組むことで、新たな価値提供を目指していきます。

【製品の概要】

販売名： バーコードターミナル BT-50

対象地域： 全地域

製造販売元： シスメックス株式会社

発売時期： <日本>2022年6月 <海外>各国の許認可取得後、順次発売

外観：



BT-50

販売名： 検体並び替え装置 TS-01／検体保管装置 TA-01

対象地域： 全地域

製造販売元： シスメックス株式会社

発売時期： <日本> 2022年3月 <海外> 各国の許認可取得後、順次発売

外観：



TS-01



TA-01



XR シリーズとの接続イメージ

【参考】

2021年3月29日リリース『ヘマトロジー分野製品ポートフォリオの持続的な進化を目指して～フラッグシップモデル XR シリーズと白血球3分類コンパクトモデル XQ シリーズから順次展開～』

<https://www.sysmex.co.jp/news/2021/pdf/210329.pdf>

【注釈】

※ 自社調べ

【シスメックスのマテリアリティ】

シスメックスは、優先的に取り組むべき課題（マテリアリティ）の一つに「製品・サービスを通じた医療課題解決」を特定し、事業活動を通じた医療課題解決に取り組んでいます。これまで培ってきた独自の技術やグローバルネットワークを活かして、今後も医療の発展とともに人々の健やかな暮らしへの貢献を目指した取り組みをすすめてまいります。

製品・サービスを通じた医療課題解決



以上

本プレスリリースは、ステークホルダーの皆さまに企業活動をお伝えするために実施しています。当社製品や研究開発の情報を含む場合がありますが、これらは製品に関するプロモーションや広告、医学的なアドバイス等を目的とするものではありません。また、掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。